



からす山

烏山小学校学校便り
12月号
温知学舎 世田谷区立烏山小学校
校長 廣石 雄司
令和6年12月2日



鳥山小ホームページ

掃除 清掃 の おすすめ

副校長 谷山 智毅

朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。

学芸会には、たくさんの保護者の皆様にご来校をいただき、誠にありがとうございました。本番に向けて、一生懸命に練習に励んできた子どもたちでしたが、練習の成果を十分に発揮できたと思います。行事を通して子どもたちの大きな成長が感じられ、とても嬉しく思います。ご家庭での子どもたちへの励ましも、ありがとうございました。

さて、早いものでもう2学期も最後の月、師走になります。12月は世の中、またご家庭でも、掃除をする機会が増えてきます。ところで、同じ意味の言葉として扱われることが多い「掃除」と「清掃」、どちらも「きれいにする」という点では同じです。ですが、本来その意味には少し違いがあるようです。

「掃除」は、目に見えるゴミや汚れがある場所をきれいにすることをいいます。一般的にはゴミ捨てや汚れを落とすこと、散らかっているものを片付けることなどを指すようです。辞書でその意味を調べてみると、「掃いたりふいたりして、ごみやほこり、汚れなどを取り去ること」とあります。

一方、「清掃」は薬剤などを使用し、見えないところまできれいにすることをいいます。より念入りに、隅々まできれいにするという点で、「掃除」とは異なるようです。

つまり、「掃除」は「清掃」に比べてより身近で日常的な場面で使われることが多く、自宅の部屋や玄関の掃除、掃除機かけやお風呂掃除などは、掃除に当てはまります。したがって、掃除は比較的狭い範囲で見える場所をきれいにすることをいい、誰もが気軽にできるものがほとんどです。このような意味からすると、私たちが普段行っているのが「掃除」で、学期末や年末に行うのが「清掃」ということでしょうか。

日本の子どもたちが自分たちで「掃除」「清掃」をするということには、ただ「場所を綺麗にする」だけではなく他の教育的な意味も込められているようです。ある教育論者は、「掃除」を一生懸命することによって、5つの良いことがあると語っています。

- 一つ：気付く人になれる
- 二つ：心を磨くことができる
- 三つ：謙虚になることができる
- 四つ：感動の心を育むことができる
- 五つ：感謝の心が芽生えてくる

これを「5K」というそうです。

清掃活動が基本的生活習慣の形成などの日常生活の実践に結びつく教育的效果をもっていること。分担と実践の教育活動を通して、集団の一員としての自覚を深め、責任感を育成するとともに、大人と子ども、子ども相互の触れ合いを深めていること。そして何より自分自身の心を磨くこと。このように「掃除」のもたらす効果はとても大きく、責任感など基本的な人格形成に必要なことを知らず知らずのうちに学ぶことができるということだと思います。

この年末、ぜひお子様と一緒に家の掃除に取り組んでみてはどうでしょうか。「気持ちがいいね。ありがとう。」最後に心を込めてそう伝えてあげるだけでお子様の自己肯定感がぐっとアップすること思います。

今年も残すところ一か月、まとめの時期です。落ち着いて学習に取り組み、元気一杯に過ごして、よい締めくくりとなるよう支援していきたいと思います。風邪やインフルエンザ対策などお子様の体調管理、よろしくお願ひいたします。

○●○●持久走旬間●○○○

持久走担当

11月18日（月）から持久走旬間として、子どもたちの体力向上を目指して、中休みや校庭での体育の時間に5分間走に取り組んでいます。持久走のめあては「自分の体力に合わせて、最後まで同じペースで走る」ことです。低・中・高学年でそれぞれ1周の距離が異なるトラックを走ります。スタート地点もクラスごとに変えて、安全に走り始めるように配慮しています。

中休みになると、元気いっぱい校庭に集まつてくる姿が実に頼もしいです。体力をつけて寒さに負けない体をつくっていくとともに、外で体を動かして遊んだり過ごしたりすることの心地よさを味わってほしいと思います。

今年度の持久走大会は、11月27日（水）に第一生命グラウンドで実施しました。雨が心配されましたが、汗ばむくらいの晴天の中で走ることができました。一人一人が自分の目標に向けて走りました。大会を終えた後は清々しい顔をしていました。



○●○●2年生 遠足●○○○

第2学年担任

11月19日（火）に多摩動物公園に遠足に行きました。天候の関係で2回延期になっていたこともあり、行けることになって子どもたちは大喜びでした。

今回の遠足のめあては3つ、「①友達と仲良く協力して過ごす」「②公共のルールやマナーを守る」「③自然や動物とたくさん触れ合う」です。2年生になり、皆で電車に乗っておでかけをするのは初めてでしたが、マナーをしっかりと守って過ごすことができました。

動物園に入ると、まずはアフリカ園の見学です。ゆったりとくつろぐライオンや、美しい羽根を伸ばすフラミンゴに子どもたちは大興奮でした！近くで見るゾウはとても迫力があり、想像していた以上に大きく感じたようです。昼食の後はグループ行動の時間で、各々が行きたいエリアを回りました。広い園内で様々な動物の見学をし、オランウータンの親子の温かいやり取りが見られたグループや、昆虫園で虫と触れ合うことができたグループもあったようです。それそれが友達との仲を深めながら自然や動物と触れ合い、素敵な思い出をつくることができました。遠足で学んだことをいかし、2年生としての残りの生活も仲良く協力して過ごすことができたらと思います！

○●○●つくし学級 遠足●○○○

つくし学級担任

11月22日（金）に、遠足でマクセルアクアパーク品川へ行きました。京王線・山手線の混雑する車内でもマナーをきちんと守り、安全に気をつけて楽しく過ごすことができました。

水族館では、綺麗なプロジェクションマッピングに照らされた熱帯魚やクラゲを見た後、様々な水の中の生き物を班行動で見て回りました。大きなエイやサメに驚いたり、綺麗なクマノミやチンアナゴに目を丸くしたり、ペンギンやカピバラの可愛らしさに微笑んだり…皆心から生き物との出会いを楽しんでいました。

イルカショーで、迫力あるパフォーマンスに声をあげて喜ぶ姿も印象的でした。素敵なお出でになりました。



○●○学芸会○●○

学芸会委員長

11月8日（金）、9日（土）に学芸会がありました。今年度のような人数制限のない学芸会は実に6年ぶりということで、コロナ禍前の鳥山小の学芸会を知っている教職員は、ほぼいませんでした。そんな中ではありますが、学芸会のもっている本来のよさは残しつつ、新しい形を摸索してきたここ数か月でした。

今年度の学芸会のねらいは、「多様な文化や芸術に親しみ、美しいものや優れたものに触れることによって豊かな情操を育てる。」「他者とつながり共感・協働することで、自他のよさを見つける喜びを得る。」「自己の成長を振り返り、自己のよさを伸ばそうとする意欲をもつことができる。」の3点でした。限られた時間の中で、大人も子どもも試行錯誤を繰り返しながら練習を重ね、表現力を高めることができました。また、これまで気付けなかった子どもたちの個性や強みを新発見できることも、学芸会のよさであると感じています。

学芸会は元々、「異年齢の児童が一堂に会して、互いに発表し合う」ところに大きな意義があるとされています。児童鑑賞日の各学年の演技を見て、「〇年生の劇が凄いから、明日その学年のところも絶対見に来て！」と保護者の方に懇願したお子さんがいるとの声もちらほら聞こえました。他学年の演技を見て、子どもたちなりに様々な刺激を受けている様子が見られて私たち教員も幸せですし、学芸会を終えて一回り成長した子どもたちの今後の活躍に、より一層期待が膨らみます。

「運命の役で掴み取れ！観客の心　さあ、鳥 show time☆」という、子どもたちが掲げたスローガンはいかがだったでしょうか。子どもたちの演技で、観てくださった方の心を見事掴むことができたら嬉しいです。

最後になりますが、ご多用の中たくさんの方に学芸会へお越しいただきました。子どもたちの頑張りとともに、皆様の多くの支えがあってのこの学芸会でした。本当にありがとうございました。



●○●重点目標についての取り組み～第5学年～●○●

今月は、5年生の具体的な取り組みについてお知らせします。

主体的に探究する子どもの育成

校内研究では「探究的な学び」を推進しており、子どもたちにもっと学びを委ね、個別最適な学びを進めようと取り組んでいます。社会科「自動車の生産にはげむ人々」の調べる段階では、4時間の授業の時間配分と調べる順番を一人一人が考え、毎時間めあてを立てて、問題解決のために学習に向き合っています。組み立て工場や関連工場、輸送について、教科書や資料集、動画等から情報を収集し、個人で、友達と一緒に、それぞれの学び方を行います。途中、疑問が生じたときやキーワードを確認したいときは、友達と意見交流をしながら、協働的に学んでいます。難しいように見える学び方ですが、子どもたちは楽しんでおり、柔軟な学習姿勢と意欲に感心しています。

多様性を認め合える子どもの育成

川場移動教室では、実行委員を中心に、どんな川場移動教室にしたいかの思いを込めて、絆、責任、感謝などのキーワードを含む「スローガン3箇条」を考えました。現地では、スローガンを意識し、一人一人が責任をもって自分の役割を果たし、その力を集結させて三日間を全うしました。飯盒炊爨では、火を焚く係、具材を切る係、ご飯を炊く係に分かれ、友達と協力して取り組み、おいしいカレーを作ることができました。他にもキャンプファイヤーや登山、宿舎での数々の活動を通して、それぞれが自分のよさを発揮しながら、助け合って行動する姿がたくさん見られました。3日間で気付いたお互いの違いやよさを生かして、これからも、更にそれを認め合える集団に育てていきます。

心と体の健康な子どもの育成

5年生の体育では、「全員で楽しむ体育」を目指して授業を行っています。単元の最初に試しの活動を行い、そこからよりよい活動にしていくためにはどうすれば良いのかみんなで考えます。自分達でルールを工夫したり、チームで作戦を立てたりと、クラスの仲間のことを考えながら取り組んでいるため、同じ単元でもそのクラスに合った体育の学習が行われ、子ども達一人一人が活発に取り組んでいます。

また、運動会や体力測定、縄跳びや持久走甸間での取り組み、中休みでの鬼ごっこ等、子ども達が体育的な活動に積極的に参加し、楽しさを味わえる指導を一年間継続して行っています。

12月行事予定 生活目標「自分の仕事をきちんとしよう」 人格の完成テーマ「愛校心」

日	曜	行事・会議等	授業時数					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日							
2	月	全校朝会 あいさつ週間始 美しい日本語週間始 委員会活動 放課後学習（3）	4	5	5	5	6	6
3	火	朝読書	5	5	6	6	6	6
4	水	7:45 朝遊びプロジェクト 安全指導日	5	5	5	5	5	5
5	木	音楽朝会 縦割り班遊び⑥	5	5	6	6	6	6
6	金	朝読書 社会科見学（3）あいさつ週間終 美しい日本語週間終	5	5	6	6	6	6
7	土	遊び場開放イベント						
8	日							
9	月	全校朝会 クラブ活動 放課後学習（3）大根抜き（つ）	4	5	5	6	6	6
10	火	朝読書 社会科見学（6） 17:00 学校運営委員会	5	5	6	6	6	6
11	水	7:45 朝遊びプロジェクト 避難訓練	4	4	4	4	4	4
12	木	研究授業（5年1組のみ5時間授業）	4	4	4	4	4	4
13	金	児童集会（生活） 縦割り班遊び⑦ AM まちたんけん（2）	5	5	5	6	6	6
14	土	7:45 朝遊びプロジェクト 【土曜時程3時間】学校公開ではありません。 上祖師谷中学校授業体験・交流（5年生：数学科） ※つくし学級は3学期に上中との交流を行います。	3	3	3	3	3	3
15	日							
16	月	全校朝会 わら細工体験（5） クラブ活動 17:00 学校関係者評価委員会	4	5	5	6	6	6
17	火	朝読書 わら細工体験（5）	5	5	6	6	6	6
18	水	7:45 朝遊びプロジェクト	4	4	4	4	4	4
19	木	児童集会（集会）	5	5	6	6	6	6
20	金	朝読書 給食終	5	5	5	6	6	6
21	土							
22	日							
23	月	【土曜時程4時間】	4	4	4	4	4	4
24	火	【土曜時程4時間】	4	4	4	4	4	4
25	水	7:45 朝遊びプロジェクト 終業式 大掃除 【土曜時程4時間】	4	4	4	4	4	4
26	木	冬季休業日始 ※1月7日（火）まで						

【1月初めの主な予定】 1月18日（土）まで

- 1月 8日（水）始業式【土曜時程4時間】
- 1月 9日（木）給食始 6校時委員会活動
- 1月14日（火）なわ跳び旬間始（長なわ） 6校時クラブ活動
- 1月15日（水）【特別時程4時間】
- 1月18日（土）学校公開期間始（～21日） 土曜授業日【土曜時程3時間】 書初め展始
道徳授業地区公開講座

下校時刻	通常時程（給食あり）	特別時程（給食あり）	土曜時程（給食なし）
3時間授業			11:25
4時間授業	13:20	12:55	12:15
5時間授業	14:40	13:50	
6時間授業	15:40	14:40	